

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
教育実習指導 Study of Practical Teaching at Elementary School		児童教育学科 初等教育学専攻	1年次 2年次	1年次後期 2年次前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	1	選択	隅野 努・手島 史子・福屋 いずみ	
概要				
<p>学習指導の知識を生かし、模擬授業にチャレンジすることで、教壇に立つ準備を進めるとともに、指導主事による「学習指導」「生徒指導」「人権教育」の講義や市内公立小学校における参観実習などを通して、教育現場の実態にも直接ふれ、教師として必要な資質や能力の向上を図り、教師となる心構えを培っていく。</p>				
到達目標				
<p>(1) 教育実習の意義を理解し、使命感・緊張感をもって教壇に立てるようになる。  (2) 参観実習への参加、レポートや書類の提出、実習校との打ち合わせ等を通して、社会人としての基礎的な素養やマナー・礼儀を身に付けることができる。  (3) 模擬授業や小学校の参観実習を経験することで、教育実習に臨む自分自身の課題を発見することができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<b>【1年次後期】</b> 1 オリエンテーション 2 教育実習の意義と目的 3 教育実習の内容 4 授業をつくる①（発問・資料・板書） 5 授業をつくる②（発問・資料・板書） 6 小学校参観実習①－説明－ 7 小学校参観実習②－校長講話－ 8 小学校参観実習③－授業参観－ 9 小学校参観実習④－授業参観－ 10 市教委講話－学習指導－ 11 市教委講話－生徒指導－ 12 参観実習・学習指導・生徒指導の振り返り 13 先輩に学ぶ教育実習 14 実習生プロフィールの作成 15 実習校の教育方針や運営体制の調査		<b>【2年次前期】</b> 1 オリエンテーション 2 模擬授業①－説明と準備－ 3 模擬授業②－授業実践と協議－ 4 模擬授業③－授業実践と協議－ 5 模擬授業④－授業実践と協議－ 6 模擬授業⑤－模擬授業の検討－ 7 小学校参観実習①－説明－ 8 小学校参観実習②－校長講話－ 9 小学校参観実習③－授業参観－ 10 小学校参観実習④－授業参観－ 11 市教委講話－人権教育－ 12 参観実習・人権教育の振り返り 13 実習校への事前打合せについて 14 実習日誌の書き方について 15 実習中の健康管理について		
テキストおよび 参 考 文 献	テキスト：「教育実習の研究」山口短期大学「教育実習Q&A」山口短期大学 参考文献：文部科学省「小学校学習指導要領」東京書籍			
メ ッ セ ー ジ な ど	<p>教育実習のための準備を行います。実習に関する重要書類や手続きに関することも含みます。ひとつひとつ丁寧に積み上げ、教育実習へ行くことの意味を理解し、教育に携わることの使命感と緊張感をもてるようになりましょう。  小学校教諭二種免許の必修科目です。</p>			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 教育実習の意義を理解し、使命感・緊張感をもって教壇に立てるようになる。	教壇に立つ準備がほぼできている。	基本的な準備はできている。	最低限の準備はできている。	準備ができていない。	授業への取り組み (関心・意欲・態度、知識・理解)	50%
(2) 参観実習への参加、レポートや書類の提出、実習校との打ち合わせ等を通して、社会人としての基礎的な素養やマナー・礼儀を身に付けることができる。	社会人としての常識がほぼ確立できている。	大きな間違いはなく、基本的なことはできている。	さらに努力を要するが、最低限の基本はできている。	最低限のことができていない。	課題・レポート (思考力・判断力・表現力、関心・意欲・態度)	30%
(3) 模擬授業や小学校の参観実習を経験することで、教育実習に臨む自分自身の課題を発見することができる。	様々な角度から、自己の課題を明確に把握している。	いくつかの角度から、自己の課題を把握している。	1つ以上自己の課題を把握している。	課題を把握していない。	模擬授業 (思考力・判断力・表現力)	20%